

# 意見広聴会でのご意見と回答

## 市議会についてのご意見・ご質問等

NO	ご意見・ご質問等の要旨と回答	
1	Q	前半の委員会からの報告は簡単に行い、詳しく話を聞きたい方については終わったあとに対応するなどして、意見広聴会の時間を大切するような、議会報告会の全体の時間配分を改善してほしい。
	A	貴重なご意見として承ります。
2	Q	議会報告会の前半の報告が長いので、もっと集約して分かりやすく説明してほしい。
	A	貴重なご意見として承ります。
3	Q	前半の報告の中で聞き慣れない言葉があったので、もう少し分かりやすい言葉で議会を身近に感じられる工夫をしてほしい。
	A	貴重なご意見として承ります。
4	Q	議会報告会の開催が、今年度は「ぽぽら春日部」だけの開催なのはなぜでしょうか。また、今年度は4つのグループに分かれて座っていますが、これでは他のグループで出た意見を聞くことができません。また、隣の方とのスペースも狭く集中できません。この形でやるのなら部屋を区割りしてほしい。あるいは、他の皆さんの意見も聞けるようにしてほしい。
	A	貴重なご意見として承ります。
5	Q	行政視察に公費を使って行っているのに、その報告を行ってもよいのではないかと。市民にとって興味があることを報告すれば、今後の参加者を増やすことができるのではないかと。
	A	貴重なご意見として承ります。

6	Q	本日の議会報告会には、議長からの案内で区長の代理として出席しました。長い時間を拘束されているのに、お茶も出ないのはおかしいと思います。案内の文章に注意書きをするなど、改善してほしい。
	A	貴重なご意見として承ります。
7	Q	市の総合政策部に庁内シンクタンクとして「かすかべ未来研究所」が設置されています。市議会にも春日部がどうあるべきかを研究する部門を設置してほしい。議会もまちづくりの一員であることから、行政と議会と市民がまちづくりをしていくと捉えて考えてもらいたい。
	A	貴重なご意見として承ります。
8	Q	議会だよりに、市長や部長などの信念や理念を掲載してほしい。
	A	貴重なご意見として承ります。
9	Q	議会で議員は拍手などをしているのに、傍聴人は拍手などを認められていないのは改善してほしい。
	A	貴重なご意見として承ります。
10	Q	政務活動費の内訳を公開してほしい。
	A	貴重なご意見として承ります。

# 意見広聴会でのご意見と回答

## 市の事業についてのご意見・ご質問等(議員回答分)

NO		ご意見・ご質問等の要旨と回答
1	Q	近隣の越谷市や草加市は人口が増加しています。逆に春日部は減少しているため、近隣市に負けない人口の増加策が求められています。市民としても協力したいと思うので、ぜひ頑張ってください。
	A	議会でも地域活性化対策検討特別委員会を立ち上げ、どうしたら人口減少を防げるか検討しており、方針が出た段階で示せると考えています。
2	Q	春日部市で、新しい庁舎を建設する予定となっているようですが、越谷市では計画を見直すことで約23億円近くも節減できたという事例があります。この事例を、本市の新庁舎建設に生かしてほしい。
	A	他市の事例も参考にしていきたいと考えています。
3	Q	市内全体の公共施設の老朽化に対し、お金がかかるため、これまでと同じように建て替えるわけにはいかないのではないかと思います。一体化(複合化)してやれば費用的にも節約できるのではないかと思います。
	A	市では、公共施設白書をつくり、現在は、公共施設に関して公共施設マネジメント計画を策定中です。どれくらいの施設を整理・統合リニューアルできるかという視点で策定を進めており、基本的に新規の施設は造らない、今あるものを活用していくという方向で検討しているようです。
4	Q	街灯について、以前は電信柱1本置きに設置していましたが、その後自治会によってはたくさん付いているところもあるし、そうでないところもあるし、不公平に思うところがあります。
	A	街灯は基本的に電柱1本おきに設置することとしています。学校の周りについては、すべての電柱に設置しています。通学路や学校近辺、危険なところではたくさん設置しています。
5	Q	今年の12月から来年の3月までに街灯のLED化が進められるようですが、この事業はPFI事業で進められているのでしょうか。また、市内の1万4千灯の街灯が切り替われば、この事業は終わりですか。
	A	今年度末までに設置するものとし、維持管理も含んだ10年契約で進められます。

6	Q	自治会で管理している街灯はどうなるのですか。市に移管してほしいとの申請をすればいいのですか。
	A	自治会が現在管理している街灯については、これからの議論になります。
7	Q	自治会の加入率を上げるための方策として、市民税に自治会費を含めて納税するか、自治会に直接払いこむかを選択できる制度をつくってもらいたい。このことにより自治会が活性化し、市全体が活性化することになります。
	A	町会費と住民税と選択して払うとのことですが、地方税法で決められていますので難しいのではないかと考えます。
8	Q	去年は多くの世帯が浸水の被害に遭いました。そのことを市の河川課に言っているんですけどもなかなかうまくいかないところがあります。浸水に遭っているお宅というのは浸水にならない対策というのが必要と思っています。
	A	浸水につきましては、どこの地区においても課題を抱えています。市では100ミリ安心プランに取り組むことがはじまり、河川を徐々に直していくこととしています。重要課題として市としても取り組んでいるところです。一気に解決することは難しいと思うのですが、徐々にというかたちで期待していただきたいと考えています。
9	Q	中学校や小学校のエアコンの設置については感謝しています。しかしながら、子どもの話を聞くと設定温度が28度とかなり高めということです。なんとかできないものかと考えます。
	A	国が推進している28度が適切かどうかは、実際にはその環境等によって変わってくることと思います。エアコンは28度の固定ではないので、柔軟に対応できると思います。

# 意見広聴会でのご意見と回答

## 市の事業についてのご意見・ご質問等(担当課からの回答)

NO	ご意見・ご質問等の要旨と回答	
1	Q	<p>防災無線は、いろいろなところからの放送が混在していて聞き取りにくい。もし大災害があった場合には、さらに放送が混在してしまうと思うが、何とか聞き取りやすいようにしてほしい。</p>
	A	<p>平成27年度から平成28年度にかけて、防災行政無線デジタル化更新工事を実施しており、現行のアナログ放送を順次デジタル化に更新しております。そのため、市内に190ある子局から、アナログ放送とデジタル放送が混在した形で放送しております。平成29年3月竣工時には全ての子局がデジタル化され、統一された放送ができるようになります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。</p> <p>また、防災行政無線デジタル化更新工事では、音の伝達範囲や反響を考慮し、スピーカーの向きも再検討させていただいており、修正が必要な子局に関しましては、工事の中で調整を図っているところでございます。</p> <p>なお、防災行政無線は、天候や放送者の声質等によっても「聞き取りにくい」場合があるため、市では、放送した内容をホームページ、トップページ左側の防災情報・安心安全メール「かすかべ」バックナンバーのほか、携帯電話の「安心安全メール」(要登録、通信費は本人負担)でも、放送の一部(下校放送などの定時放送を除く)をご確認いただけるようにしております。</p> <p>さらに、電話からフリーダイヤル(0120-899-300)で直近の放送内容を自動音声により確認が行えるようになっております。(下校放送などの定時放送を除く)</p> <p>【防災対策課】</p>
2	Q	<p>日本一暮らしやすいまちの実現とは抽象的で、いつ(目標に)到達したかが分かりません。何がどうできたら実現したと言うことができるのか。具体的に評価する方法ができていないと実現できないと思います。</p>
	A	<p>現在、本市では総合振興計画 後期基本計画で設定した、施策や事業の成果目標の達成度を明らかにし、客観的に評価することで、継続的な改善活動と総合振興計画の推進に資することを目的として、進捗管理を実施しています。</p> <p>後期基本計画では、分野別計画を積極的に推進していくとともに、まちづくりの大きな課題の解決に向け、新たに重点プロジェクトを創設し、分野別計画の中から効果的な施策を戦略的・横断的に抽出し、集中的に実施しています。</p> <p>今後も、本市の将来像である「人・自然・産業が調和した快適創造都市-春日部-」の実現に向け、本計画をバランスよく推進し、市民との協働を進めながら、より一層効果的で効率的な行政運営に努めます。</p> <p>そして、春日部市に「住んでみたい」、「住み続けたい」と思えるような「日本一暮らしやすいまち」の実現を目指していきます。</p> <p>なお、市ホームページにおいて、後期基本計画(70施策)および重点プロジェクト(56事業)の進捗状況を公表しています。</p> <p>&lt;参考&gt; ホーム &gt; 市政情報 &gt; 施策・計画・都市宣言 &gt; 総合振興計画 &gt; 総合振興計画 後期基本計画 【政策課】</p>

3	Q	市の広報に掲載されている写真が大きい。小さくすることで、情報量が増えるのではないか。
	A	フルカラーの紙面を活用し、読者に視覚的に訴えるよう、写真を活用しています。また、情報のスリム化を進め、より多くの情報を掲載できるよう、紙面づくりに取り組んでまいります。 【シティセールス広報課】
4	Q	観光客誘致のために、クレヨンしんちゃんをもっと活用してほしい。駅から離れたエンゼル・ドームだけではなく、駅前にもクレヨンしんちゃんの銅像などを作ってほしい。
	A	現在、クレヨンしんちゃんの活用にあたっては、埼玉県、東武鉄道、双葉社、春日部市の4者会議を開催し、協議を行っているところです。 この会議からの成果として、アニメ放映25周年を記念して、11月3日から「オラのマチ春日部にくれぱ〜」という企画を立ち上げ、東武鉄道のしんちゃんラッピングトレイン、春日部市のコミュニティバス「春バス」のしんちゃんラッピングバスの運行や東京スカイツリー及びバラガーデン春日部でのカフェが実現しております。 今後も、クレヨンしんちゃんの効果的な活用方法については、4者会議を含め、関係者間で調査・研究をしてまいりたいと考えております。 【シティセールス広報課】

	Q	<p>市役所のIT化にかなり投資をしていることと思いますが、過去20年間で、実際幾らくらい投資を行い、どのような削減費用などの効果があったのか。職員は高いパソコンを有効に使っているのでしょうか。</p>
5	A	<p>市役所のIT化についてですが、膨大な住民の情報を迅速、かつ確実に処理するためには、システムは不可欠であり、20年以上前から、市民課の住民票関係事務や税の課税、収納事務、国民健康保険の事務等がシステム化されてきました。このため、システムを廃止した場合に大幅な職員の増員が必要となることは推測できるものの、システム化による具体的な削減費用については、把握することが困難な状況であります。</p> <p>平成17年の合併時からの主な投資としては、まず、合併時のシステム導入・運用費用が平成17年の導入から5年間で、約40億円の経費を要しておりました。</p> <p>平成23年のシステムの導入においては、開発や運用の費用を抑制するために、これまでの業務の流れや方法等を見直し、パッケージシステムを導入した結果、稼働後5年間で約26億円(国の制度であるマイナンバー制度対応を除く)の経費となり、合併時の導入システムに対し、約14億円の削減を図りました。経費の削減を図るだけでなく、その他にも、市民の利便性等を向上させる春日部市のホームページや、公共施設予約システム、市税等のコンビニ収納、住民票の写しや、印鑑登録証明書等のコンビニ交付サービスを導入するなど、市民サービスの向上も図っております。</p> <p>平成28年には、平成23年に導入したサーバや端末等の機器入替を行っており、稼働後の5年間で約25億円の経費を見込んでおります。この機器入替においては、万が一の災害時に備えデータセンターへのサーバ設置や休日窓口に柔軟に対応できるようシステム構成の見直し等を行っております。</p> <p>次に、パソコンの活用につきましては、住記、税務、社会保障などの基幹業務用のものと、文書管理、財務会計、スケジュール管理などの内部事務で利用しているものがあり、内部事務系では、電子決裁などによるペーパーレス化、事務の効率化及び職員相互の共通理解につながる情報の共有化を推進するために活用しています。また、パソコンの設置については、各課の職員数、業務内容、使用状況などを考慮し、無駄のないよう適正に設置しています。</p> <p>今後も、より一層の業務の効率化や市民サービスの向上に資するシステム化を図るとともに、さらなるシステム経費の削減について努めてまいります。</p> <p>【情報システム課】</p>
6	Q	<p>ふるさと納税では、春日部市に本来入るべき税金が別の市にいつてしまい、マイナスになってしまっていると思います。春日部は、平地で坂が無く高齢者に住みよい場所です。都市に住む人や若い人に対して広報紙だけでなく、もっと全国にPRしていくべきだと思います。</p>
	A	<p>本市のふるさと納税「ふるさとかすかべ応援寄附金」は、昨年10月にインターネットによる寄附申込み、クレジットカード決済、お礼品を導入しております。</p> <p>ふるさと納税サイトへの掲載によりPRを強化し、1万円以上の寄附をいただいた方に、本市ならではの特産品や農産物、かすかべフードセレクション認定品などをお贈りしております。</p> <p>その結果、平成27年度の寄附状況といたしましては、寄附の9割以上が市外からのものとなっており、北海道から九州・沖縄まで、全国から寄附をいただいております。</p> <p>今後も公募によるお礼品の充実を図り、財源を確保するとともに、シティセールス、地域活性化につなげてまいりたいと考えております。また、実際に本市を訪れて、本市の魅力を体感していただけるよう、イベント参加型・体験型のお礼品についても、関係者のご協力をいただきながら、充実を図りPR等を積極的にしてまいりたいと考えております。</p> <p>【財政課】</p>

7	Q	大地震に備えて、住民税から数パーセント賦課税のようなものをもって、それを地震の補償や対策に積み立てる形をとってほしい。
	A	住民税につきましては、東日本大震災を踏まえて、地方公共団体が実施する防災に必要な財源を確保するための臨時的措置として、平成26年度から平成35年度までの10年間、個人住民税(個人市民税・県民税)の均等割の税率が、年額で4,000円から5,000円に引き上げられています。(個人市民税3,000円→3,500円、個人県民税1,000円→1,500円) 大規模な地震災害に対する備えとして基金を設置している団体もあるようですが、本市といたしましては、年度間の財源調整機能の他、災害時の復旧費用にも充てることができる財政調整基金について、適正規模を維持してまいりたいと考えております。 【財政課】
8	Q	通話録音機が抽選でつけられるということでしたが、つけられる台数が100台程度では少ないのではないかと思います。必要な方はもつというのではないかと思います。
	A	通話録音装置配置事業は、埼玉県から補助を受けて平成27年度から開始した事業です。 設置の対象となるのは、県の意向により、振り込め詐欺被害の多い高齢者世帯(日中、高齢者のみとなる世帯も含む。)の1%程度で、予算を策定するにあたっては、前年度の高齢者世帯数が基礎となるため、平成26年度の高齢者世帯数が約17,000世帯であった平成27年度の設置台数は170台、平成27年度の高齢者世帯数が約18,000世帯であった平成28年度の設置台数は180台となったものです。 今後も、振り込め詐欺の被害防止のために、この事業は継続をしていきたいと考えており、設置台数の拡大が図れるよう県と協議してまいります。 【暮らしの安全課】
9	Q	梅田本町地区では、近くに住む人の路上駐車が目立ちます。あまりにひどいので、警察にも駐車禁止指定について相談しましたが、現在も駐車禁止の指定はされていません。市に相談しても警察に行ってほしいとのことで、たらい回しになり、警察に書類を持って行きましたが返事はありません。駐車禁止の指定についてどうにかしていただきたい。
	A	駐車禁止指定の書類を既に警察署に提出されているとのことですが、市としましては、駐車禁止区域指定等の交通規制は、地元住民の総意の上、自治会名等で交通規制要望書を受理しており、市で現地調査をしたうえで春日部警察署へ要望しております。 なお、要望者への処理結果については、警察署へお問合わせ下さい。 「迷惑駐車お断り」などの注意喚起看板の設置や要望書の様式は、市暮らしの安全課交通安全担当にお問合わせください。 【暮らしの安全課】



10	Q	外国人の実習生のためのトレーニングセンターができたのを新聞で初めて知りました。このようなすばらしい施設があるということを市としてもPRしてほしい。
	A	<p>お問合せいただきました公益財団法人国際人材育成機構(略称:アイムジャパン)が所管する外国人技能実習生のためのトレーニングセンターにつきましては、平成28年12月5日に法人関係者並びに技能実習生の方々がセンター新館増設に伴いまして、市長を表敬訪問されております。当日は、法人関係者からは施設の概要や研修の様子について、実習生からは研修中の様子や将来の夢についてそれぞれお話しいただきました。この時の様子は、市ホームページに掲載させて頂き、広くPRしたところでございます。また当日はマスメディアの方々も取材に訪れており、テレビ、新聞でも報道されました。</p> <p>今後とも、市といたしましても国際理解、多文化共生を促進する施策に取り組む中で、同機構の活動に対し可能な限りお知らせしてまいります。</p> <p>【市民参加推進課】</p>
11	Q	自治会内に掲示板を設置していますが、ガラス面や内側の板も壊れています。市に相談したところ、部分的な補修の補助制度はないとのことでした。自治会で直さなければならぬということのようです。市からの配布物などを貼っているのですが、強い風で飛んでいってしまいます。書類も出している的真摯に受け止めて対応してもらいたい。
	A	<p>日頃、市からのポスター等掲示依頼について、ご協力いただきありがとうございます。各自治会で使用しております設備、備品は、長年にわたる使用により老朽化や故障が多く、不自由しているという声も数多くあり、さまざまなご要望を頂いております。市といたしましても、設備、備品の老朽化は、コミュニティ活動を推進していくにあたり、大きな課題であると認識しております。</p> <p>現在の制度として、掲示板等設置への補助につきましては、新規設置の場合、宝くじ受託事業収入を財源にコミュニティ活動に必要な設備、備品の整備等に助成金を交付する事業である「コミュニティ助成事業」により行っておりますが、現在多くの自治会からの要望を受付けており、新規の要望受付は見合わせております。再開のめどが立ちましたら、公平性に配慮し自治会連合会を通してお知らせさせていただきます。</p> <p>まずは、いまだに掲示板が設置されていない自治会もありますので、新規設置への補助を優先してまいりたいと考えておりますので、ご理解の程よろしく願いいたします。</p> <p>【市民参加推進課】</p>
12	Q	敬老会で記念品のまんじゅうが足りなくなり、後日引き換えを行うための引換券が渡されましたが、200円、300円のまんじゅうの引き換えのために、わざわざそれ以上の電車賃をかけて取りに行くのは、高齢者にとって大変なことです。武里であれば、武里出張所や武里公民館などで引き換えができるようにしてほしい。
	A	<p>ご来場の皆様にお渡ししました記念品の紅白まんじゅうにつきましては、今年度の敬老会のために特別に注文をさせていただきました。</p> <p>また、生菓子のため、地域の公民館や公共施設での保管ができないことから、店頭での引き換えとさせていただいたものです。引き換えにあたりましては、一定の期間を設け、ご都合の良いときに引き換えていただけるようにしたところです。</p> <p>お手数をおかけいたしました、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>【高齢者支援課】</p>

	Q	<p>ハクビシンが民家の屋根裏に入り込んでしまっています。市では、許可を得ないと捕獲できないと言われてしまいましたが、細菌など危険なものを持っているのではないかと心配です。また、夜中にガタガタと騒ぎ出しているの、何とかならないものでしょうか。</p>
13	A	<p>ハクビシンを捕獲するには、「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」、及び「埼玉県の鳥獣保護管理事業計画」に基づき、生活環境や農林水産業で被害を受けた個人の方、もしくは捕獲の依頼を受けた民間業者が捕獲の申請をし、許可を得ることが必要になります。</p> <p>しかし、狩猟期間中に屋内等で行う適法な捕獲や、ハクビシンを捕獲せず、屋根裏等の建物内から追い払うのみであれば、特に捕獲の許可は必要ありません。</p> <p>また、ハクビシンに限らず野生の動物は体にダニ・ノミをつけており、野生動物の排泄した糞尿からも雑菌が発生・増殖する可能性があるため、ハクビシンが侵入した屋根裏の殺菌・消毒は必要と考えられます。対策として、ハクビシンの追い払い、殺菌・消毒、屋根裏等への進入路の封鎖などが考えられますが、個人で難しい場合は、害獣駆除業者へ相談することをおすすめします。</p> <p><b>【環境政策推進課】</b></p>
14	A	<p>プレミアム付商品券の発行について、市民にもっと成果を知らせてほしい。効果が少なかったのではないかと。また、プレミアム付商品券の発行は一部の限定的な人へのばらまきであるので、やらないほうがよいのではないかと感じてしまいます。</p> <p>プレミアム付商品券につきましては、おかげさまで、発行冊数12万冊が全て完売となりました。また、商品券の利用状況については、発行総額1,560,000,000円のうち、実際にご利用いただいた金額が約99.75パーセントにあたる1,556,162,000円という結果でございました。</p> <p>そのほか、実際の利用者802名にアンケートを実施し、新規の消費喚起額を算出したところ、約7.1億円であることが分かりました。</p> <p>併せて、商品券取扱い店舗60社にアンケートを実施した結果、「新規顧客の開拓や貴店のPRにつながりましたか」という問いに対し、61.6パーセントが「つながった」という回答をいただいたところです。</p> <p>このようなことから、この度のプレミアム付商品券の事業については、一定の効果があつたと考えております。</p> <p>今後もいただいたご意見を踏まえ、より効果的な経済対策を実施していきますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。</p> <p><b>【商工観光課】</b></p>
15	A	<p>武里小学校から武里のほうへ向かう道路で、急に狭くなってしまう道路があるので、整備をしてほしい。</p> <p>武里内牧線は、大場地内の県道野田岩槻線から内牧地内の県道春日部菖蒲線を結ぶ延長7,010mの都市計画道路です。これまでに、内牧地内の県道春日部菖蒲線から武里小学校付近までの約6,190mが開通しており、現在、武里小学校付近から県道野田岩槻線までの約820mの区間の用地買収を進めているところです。</p> <p>今後も引き続き、早期開通を目指し進めてまいりたいと考えております。</p> <p><b>【道路建設課】</b></p>

16	Q	<p>埼玉齋場に至る道路がひどい状態となっています。U字溝には蓋もなく、危ない状態となっています。再三の申し入れにも関わらず改善が図られていません。</p>
	A	<p>古隅田川から国道16号までの区間は、以前より側溝の蓋架け整備に関する要望を小学校、中学校等からもいただいているところでございます。</p> <p>この区間は、埼玉齋場や内牧公園のアクセス道路となっているほか、さいたま市や白岡市から国道16号への近道として利用されるなど、特に朝夕は交通量が多い道路と認識しております。</p> <p>この道路には水路部分が南側から北側、また北側から南側と蛇行しており水路に蓋を架けて歩道化するのは難しく、今後におきましても地元関係者の方々にご意見をいただきながら適切に判断してまいりたいと考えております。</p> <p>【道路建設課】</p>
17	Q	<p>過日、千間1丁目で水が出てしまい、その後市長がお見えになったときに外郭放水路を市は優先的に使用できるという話を聞きましたが、くわしく教えていただきたい。</p>
	A	<p>春日部市には、国道16号の地下に全長6.3kmのトンネルがあります。これは、春日部市内を流れる中川、倉松川、大落古利根川、18号水路、幸松川の5つの河川において大雨により増水した場合、増水した雨水を地下に取り込み、トンネルを通して江戸川へ流す国土交通省が整備した施設です。この首都圏外郭放水路で春日部市内の洪水を取り込むことでこれら河川の下流側の負担が軽減されるため市内全体として浸水被害等の軽減が図られるものです。</p> <p>【河川課】</p>
18	Q	<p>イオンモールの前の水はすごかったのですが、市内の浸水対策の重点地区というものがあるのかどうか伺いたい。</p>
	A	<p>春日部市では、「新方川・会之堀川流域における浸水被害軽減プラン」を国土交通省の登録を受けて平成28年度より実施しております。この計画では、県の管理する一級河川新方川、会之堀川流域(主に大沼・谷原・備後西地区)が市で重点的に浸水軽減対策を行っている地区になっております。</p> <p>【河川課】</p>
19	Q	<p>公園橋のライトアップが少し寂しいので、もう少し明るくしてほしい。</p>
	A	<p>古利根公園橋のライトアップにつきましては、橋上にある麦わら帽子をイメージしたステンレス製のモニュメントの側面にLEDライトを照射し、反射した光により演出をしているものです。</p> <p>現状の演出は、古利根川の親水デッキから見た場合に、今の色彩でよりはっきりと明るく見えるものを採用しておりますので、現状の演出をより明るくすることは困難であります。但し、LEDライトは自在に色彩の変更が可能ですので、将来的には様々な演出パターンを創造し、実施していきたいと考えております。</p> <p>【公園緑地課】</p>

20	Q	春バスの運行では、車両をもっと小型のものにして台数も増やし、きめ細かく地域を周れるような体制にしてみたい。
	A	本市における公共交通の考え方につきましては、鉄道、路線バスの主要な交通機関を春バスが補完し、地域の日常生活を支える公共交通と位置付けております。また、持続可能な公共交通網の運行を行うため、民間路線バスとの競合は避けながらも、運行経費の削減を図るものとしています。そのため、春バスの運行につきましては、民間の路線バスとの間で競合が発生しないよう配慮を行い運行を行っております。また、車両につきましても、小さな車両では運行コストが増大することから、運行を行う地域の状況を総合的に勘案して、ルートにあった車両により運行を行っております。 【都市計画課】
21	Q	武里内牧線は昭和40年頃から都市計画が施行されて、いまだ実行されていないところがあります。当時バスを通すという基本計画もあったのですが、どの程度進んでいるのでしょうか。
	A	武里内牧線につきましては、現在、一ノ割公園まで春バスの運行を行っております。春バスにつきましては、豊春駅方面へ向かう計画となっているため、現計画の中においては延伸等は考えておりません。しかしながら、武里内牧線開通後は武里駅方面へのアクセスが大きく向上いたします。このため、市の公共交通全体の状況を考慮し、民間の路線バス運行事業者などの関係機関により組織する、春日部市地域公共交通活性化協議会において協議する必要があるものと考えております。 【都市計画課】
22	Q	自治会では高齢化が進んでおり、高齢者の自動車免許の自主返納が求められるような時代にもなっています。今後、春バスのバス停を自治会の近いところに設置してほしいという要望が多く出てくると予想されます。次期の運行ルートは決まっているのでしょうか。ぜひ武里地区への春バスの運行、自治会周辺への停留所の設置をお願いしたい。
	A	春バスにつきましては、現在、第三次春バス運行計画に基づき運行を行っております。この計画では、「赤沼～武里駅ルート」として計画を行っており、平成29年度からの運行を予定しているものです。 【都市計画課】
23	Q	春日部市も近隣市のように、工場や工場団地を誘致するなど、税収の上がることをどんどんやっていただきたい。
	A	庄和インター周辺地区を中心とした産業指定区域(市内5箇所)に、工場などを新設した企業に対して市独自の優遇制度を設けることにより、企業立地の支援をさせて頂いております。また、東埼玉道路の開通も見据えた周辺の土地利用の転換についても、都市計画、農業振興政策等の課題を整理し、検討していきたいと考えております。 【まちづくり推進課】

	Q	<p>鉄道高架の実現は具体的にいつになるのか。市長の話ですと外堀が埋まったということをついこの間、聞いたところですが、もう少し具体的な説明でない。いつなのかという不安があります。</p>
24	A	<p>本市としましては、平成29年度内の事業認可を総合振興計画 後期基本計画に掲げております。その目標に向かい現在、事業主体の埼玉県、鉄道事業者の東武鉄道、春日部市の3者で事業実現に向けた検討を行っています。</p> <p>その様な状況の中で、先日、東武鉄道から、この事業と併せて鉄道の輸送改善を目的にした計画案の提案がありました。その計画案は、多様な運行形態の提供を可能とする、将来を見据えた計画であり、本市としましては、交通結節点である春日部駅の拠点性がさらに高まるとともに、まちの発展にも寄与するものと考えております。</p> <p>一方で、本計画案は、鉄道施設の改善に主眼を置いた計画であり、今後、連続立体交差事業全体、また、本市の将来にどのような影響を及ぼすのか、そういったことも十分に確認する必要があるとも考えております。</p> <p>このようなことから、事業化のためには、県市で東武鉄道の輸送改善を踏まえた計画案を十分に確認した上で、3者にとって最善の計画とする必要があるため、当初の予定に対し、一定の時間を要するものと考えております。</p> <p>今後としましては、3者で協力し、早期事業化に向け全力で取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>【鉄道高架整備課】</p>
25	A	<p>市では、地震に強いまちづくりを進めるために「春日部市既存建築物耐震改修等補助金交付要綱」を定め、昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて建築した市内の戸建て住宅等の耐震診断に要した費用の一部補助を行っています。</p> <p>戸建て住宅は、原則として建築士事務所に所属している建築士が行うものであることが補助要件となります。</p> <p>戸建て住宅等の耐震性を調査することは、専門知識を持った建築士が行うものとなっています。</p> <p>【建築課】</p>
26	A	<p>私の地区のある班では20世帯のうち、4世帯くらいがかなり前から空き家となっています。全国的な問題であると思うのですが市としてはどのように考えているのか伺いたい。</p> <p>住宅は個人の財産であり、その所有者等が責任を持って適切に管理するものであるため、行政として対応できる範囲や方策は極めて限定的であり、取り組みには限界がありました。</p> <p>しかしながら、管理されずに放置された空き家等については、市民の安全・安心な暮らしに悪影響を及ぼす危険性があり、魅力あるまちづくりの観点からも、空き家等の発生防止や利活用などを含めて、総合的に対応していく必要性が高まってきています。</p> <p>市では現在、空き家の実態調査の準備を進めております。今後は、市内における空き家等の実態を把握したうえで、対策計画の策定などの取組みを実施してまいります。</p> <p>また、市民の皆様から情報提供をいただいた管理不全状態にある空き家等につきましては、その所有者に対して適切な管理をするよう随時指導を行っており、今後もひきつづき実施してまいります。</p> <p>【建築課】</p>

27	Q	市立医療センターで、午前11時から12時くらいの時間帯に支払い待ちの行列ができてしまっています。また、支払いも機械を利用しますが、操作が分からず混み合う原因となっています。そこで、混み合う時間帯には補助員を配置するなど、改善を図ってほしい。
	A	市立医療センターでは、自動精算機の導入に伴い、操作補助のための事務スタッフも併せて配置し、案内に努めてきております。このため、最近におきましては患者の方も自動精算機の操作自体には、かなり慣れてきたと考えております。 しかしながら、外来患者さんが少しずつ増えてきたことに伴い、会計が集中する時間帯においては、やや混雑する状況となってきています。 このことから、会計における混雑の解消のため、自動精算機を増設するなど、取り組むべき課題については順次、改善を図ってまいります。 【市立医療センター 医事課】
28	Q	医療センターの1階に時計がないので、時計を付けてほしい。
	A	外来の患者さんからのご意見に順次対応を図っており、エントランス入口に吸水マット、エントランスホールに時計やゴミ箱、ロータリーに待合ベンチを設置しました。 【市立医療センター 総務課】
29	Q	庄和地区で小中一貫の学校にしていくと聞いていますが、他県や他市の様子をみると先生方の人件費問題が中心で、不登校の対策につながっていないのではないかと気になっています。不登校に関して中学校の出現率が多く、中学校の学習や生活に違和感なく移行できるよう考えてもらいたい。
	A	中学校においては、「学級担任制」から「教科担任制」へとシステムが変わるなど、学びの環境が大きく変化することにうまく順応できず、不登校や引きこもりにつながる「中一ギャップ」と呼ばれる問題の解消が喫緊の課題となっています。 庄和北部地域の学校再編におきましては、施設一体型の義務教育学校を設立することとしており、9年間の系統性を確保した教育課程を導入し、また、校長を中心に小中学校教職員が一体となった教育活動を実施することで、中一ギャップの解消に繋がるものと考えているところです。 今後も、児童生徒の教育環境の充実に努めてまいります。 【学校総務課】

30	Q	<p>中学校と小学校で全国一斉の学力テストが実施されていますが、埼玉県は全国的に見て下位に位置しています。石川県などでは順位を上げていることから、埼玉県も平均値を上げることができるのではないのでしょうか。</p>
	A	<p>全国学力・学習状況調査は、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立することとなっています。</p> <p>埼玉県では、結果を受け止め、確かな学力と自立する力の育成を重点に置き、平成27年度から「新たな埼玉県学力・学習状況調査」を実施しました。この調査は、「学習した内容がしっかりと身に付いているのか」というこれまでの視点に、「一人一人の学力がどれだけ伸びているのか」という新たな視点を加え、子供たちの成長していく姿が見える、今まで以上に取組の効果をたしかめることができる調査となっています。</p> <p>また、春日部市でも、これらの取組を充実させるため、市独自の算数・数学学力向上検証テストを市内一斉に行い学力の向上を推進してまいります。</p> <p>【指導課】</p>
31	Q	<p>学校教育だよりは、学校の紹介が出ているだけです。一方、学校だよりには、校長のあいさつや主幹、主任が出ているとバラエティに富んでいるため、学校教育だよりの改善を図るべきと考えます。</p>
	A	<p>学校教育だよりにつきましては、年に2号発行しており、巻頭では、小・中校長会長のあいさつや願い、中身は市内小・中学校の特色ある教育活動を優先して順次紹介していくこととしております。また、7月号では春日部の教育の取組概要、研究委嘱について紹介し、3月号では市内全体で取り組んでいる社会体験チャレンジ、学校公開などについて紹介する予定でおります。</p> <p>今後も、構成を工夫しながら、内容の充実を図ってまいりたいと思います。どうぞ、ご理解賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>【指導課】</p>
32	Q	<p>少子高齢化で今、小学校、公民館の利用が少なく空いている状況があります。教育関係で課題学習とか校外学習とかがありますが、そのへんがもっと強化できないかと考えています。</p>
	A	<p>現在、学校は多種多様な取組を進めるため、空き教室を多目的室として設け、少人数指導のための教室にしたり、社会教育と連携し、郷土資料館の分室の役割を果たしたりと特色ある教育を推進しております。</p> <p>また、課題学習や校外学習も教育課程(教科等の時数)にそいながら、計画的にかつ効果的に取り組んでおります。</p> <p>これからも、多くの関係機関と連携しながら、春日部市の子どもたちの「豊かな心と健やかな体の育成」を図ってまいります。</p> <p>【指導課】</p>

	Q	<p>放課後子ども教室の指導者に対し報酬が材料費のみとなっています。交通費等の謝礼は必要と考えています。また、お手伝いいただける方もタダなのです。他市と比較しても少ないのではと思います。もう少し支援がほしいと思います。</p>
33	A	<p>春日部市では、放課後子ども教室事業を行うにあたって、多くの保護者や市民の皆様にも、無償のボランティアでご協力をいただいております。</p> <p>交通費につきましては、国の実施要項におきまして、地域にお住まいの方のご協力をいただくとの観点から、事業経費として認められていない状況にあります。</p> <p>ご協力いただく皆様におかれましては、現制度の中において無理のない範囲での活動をお願いいたしておりますので、ご理解いただけますようお願いいたします。</p> <p>【社会教育課】</p>
34	A	<p>豊春地区公民館には市民が利用できるお風呂がりましたが、現在は利用することができません。地域の憩いの場として大切な場所であったことや健康の増進という点からもぜひ利用を再開してもらいたい。</p> <p>豊春地区公民館の入浴施設は、平成21年10月に配水管と給水管の老朽化により水漏れが発生し、浴槽内のタイル等につきましても経年劣化が見られたため、浴室全体についての修繕が必要となり、やむを得ず休止したものでございます。</p> <p>改めて安全に利用できる施設とするためには老朽化した配水管及び給水管の全面改修及びボイラーの交換が必要となり、当時約1,700万円の費用がかかるということが判明いたしました。社会教育部では、公民館を初め多くの施設が経年劣化により修繕や改修工事が必要となっている状況でございます。これらの状況等を踏まえ、検討いたしました結果、豊春地区公民館の入浴施設につきましては、休止を継続しているところであり、浴室の再開につきましては、困難であると考えております。</p> <p>なお、入浴施設の休止に当たり、豊春地区公民館から大池憩いの家までの送迎バスの運行を福祉部の協力により平成22年1月からの試行を踏まえ、平成22年8月から月4回実施し、現在も継続しているところでございます。</p> <p>【中央公民館】</p>
	Q	<p>公民館の備品がだいぶ古くなっており、お茶碗ひとつとってもあまり使いたくないという気持ちになります。利用料を払っているのだから、快適に利用できるようにしてほしい。</p>
35	A	<p>公民館の施設設備、備品などにつきましては、職員が日常的に見回りを行うなど適時点検、確認に努めているところでございます。さらに、利用者の方からのご意見として、利用の都度提出していただいております使用報告書によりまして、備品等の不具合の有無について確認をいたしております。その結果、修繕が必要と思われるものについては早急に対処するよう、努めております。</p> <p>【中央公民館】</p>